

今年の夏はとにかく暑かった～！そんな暑い夏、初めて東海地区に行ってきました。人生初の連日40度超え！なかなか体験できない暑さでした。ただ、そこで食べた「赤福氷」のおいしかったこと♪また食べたい♪皆さんはどんな夏を過ごされましたか？

支援者向け学習会に参加してきました

「あいソーシャルサポート」主催の職員向けの研修会に参加させていただきました。支援者や保護者の方など多方面から約60名の方が参加されていました。

「特別な支援が必要な子ども達にわかりやすく伝える性教育の方法」

長崎大学医学部保健学科看護専攻3年生
宮原 春美

まずは、大学生による「からだ探検隊」のプログラム紹介。今回は参加者が子どもになりきってプログラムを体験しました♪

<プログラム>

- 1 プライベートゾーン（身体編）
- 2 プライベートゾーン（場所編）
- 3 いい気持ちと嫌な気持ち
- 4 性器の清潔

「性器の清潔」では、性器の洗い方に始まり、マスターベーションのマナーや月経の手当ての方法など、紙芝居や実際の生理用品を使って丁寧に教えていただきました。子どももイメージしやすかったです。

いい気持ち、嫌な気持ち イラストを見てどんな気持ちか考えてみよう



ありがとう



嫌な気持ちになることをされたらどうする？

- ・「やめて」、「イヤ」という
- ・すぐに逃げる
- ・先生やお父さんお母さんなど大人に言う

* 実際に使われたイラストではありません

特別な支援を必要とする子どもたちこそ、見通しをもってきちんと性の学習の保障を

支援を必要とする子どもたちは変化への対応が苦手で、思春期の心や体の変化に戸惑うことがある。また、仲間同士で学び合うことや、情報の取捨選択も難しい。そのため、性の学習は大切で、「自分を大切に心豊かに暮らす」、「性的被害に合わない、加害をおこさないような力をつける」ことにつながる。

性が問題になる子どもがいるが、果たして性の問題だけなのか？

どのような時に問題行動を起こしてしまうのか？性的衝動だけでなく、不適応の表れかもしれない。問題がどこから起こっているのかを考える必要がある。

<お知らせ>

- ・南高愛隣会「青年期版 からだ探検隊」を見学させていただけることになりました。
10月6日（土） 14時～16時 場所は、諫早市本町「諫早CDS」です。申込みが必要です。
- ・11月17日（土） 総会の予定です。
皆様のご参加をお待ちしています♪